

令和元年度 指定管理者モニタリングレポート

施設名称	旭温泉あさひ荘
指定管理者	<p>名称 株式会社はまだ温泉プロジェクト</p> <p>代表者 代表取締役 池田 宗</p> <p>住所 浜田市旭町重富442番地7</p>
指定期間	平成31年4月1日～令和4年3月31日
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運營業務の確認に当たっては、管理運営状況を事業報告書、実地検査、指定管理者へのヒアリング等により行いました。</p> <p>その後、指定管理者の選定に用いた審査基準や事業計画書に示された項目などを基準に具体的な業務の履行状況等についてチェックシートを用いて確認し、労働条件に関しては、労働条件チェックシートに沿って書類を確認し、「モニタリングの総合コメント」及び「今後の改善に向けた考え方」等を記入しました。</p>
担当部署 (問合せ先)	<p>部署名 旭支所 産業建設課 産業振興係</p> <p>電話番号 0855-45-1437</p> <p>E-mail a-sangyou@city.hamada.lg.jp</p>
モニタリングの総合コメント	<p>旭温泉あさひ荘は、平成26年8月にリニューアルオープンし、旭温泉の元湯であり観光振興の拠点として機能するとともに、地域に豊富に存在する森林資源を活用するために木質チップボイラを設置し、森林循環型社会の構築を図っています。</p> <p>施設の運営については、令和元年度から新たな指定管理者による管理運営を実施しており、利用者の利便性向上のための各種取組みに加え、施設内外の清掃の徹底、SNS等での情報発信などにより、年度当初の目標人数19,500人を大きく上回る24,059人の入浴客数となった点は非常に高く評価できます。</p> <p>また、市への報告、相談は書面や口頭により適切に行われており、総合的に判断し、「概ね適正である」と評価します。</p>
今後の業務改善に向けた考え方	<p>労務管理については、健康診断の適切な受診など一部改善が必要です。</p> <p>また、あさひ荘の特徴でもある木質チップボイラの管理運用について、トラブル発生時の対応方法などの知識が館長に集中しているように見受けられますので、従業員全員で知識を共有することが必要と考えます。</p>

1	<p>基本的な考え方</p> <p>① 目的達成、公平性、効果等への所見</p> <p>繁忙期(年末年始など)における定休日の営業や開館時間の延長など、利用者の利便性向上に積極的に努められた結果、利用者が増加し、心身の健康の増進や、交流人口の拡大による地域経済の活性化に寄与しているものと認められます。</p>
2	<p>業務内容</p> <p>① 事業への具体的な取り組み方について</p> <p>施設内外の清掃は徹底して行われており、常に清潔さが保たれており、各種法定点検、機械類の点検・保守も有資格者により適切な時期に実施されています。 市内各施設のパンフレット類も過不足なく揃えられており、SNS・ホームページによる情報発信も効果的に行われています。</p> <p>② 施設の運営体制や組織について</p> <p>館長、正規職員1名、パート職員2名の4名体制で管理運営が行われています。 館長を中心として、月1回のスタッフミーティングで情報共有を図っています。 従業員の接客対応は好感が持てます。 労務管理については、健康診断の適切な受診など一部改善が必要です。</p> <p>③ 適切な事務や経理について</p> <p>日々の業務記録、機械類の点検・整備結果は適切に保管されています。 市への各種報告書も適切に提出されています。 経理事務についても、税理士や商工会によるチェック体制がとられており、適切に処理されていると認められます。</p> <p>④ 安全管理、情報管理、緊急時等の対応について</p> <p>緊急時の対応マニュアルは整備されており、緊急連絡網を事務室に掲示されるなど従業員全員で共有されています。 避難訓練も年4回全従業員が参加して実施されています。</p> <p>⑤ その他業務内容について</p> <p>旭温泉の各施設で組織される旭温泉旅館組合に加入され、市と各施設との連絡調整などを行われています。組合でも中心的な役割を果たし、旭温泉の活性化に向け尽力されています。</p>
3	<p>事業収支</p> <p>① 収入確保や経費節減の取り組み、収支のバランスについて</p> <p>収支は約30万円の黒字となっており、計画どおりの運営ができていると認められます。</p>

施設概要調書

令和元年度

1 施設概要

施設名	旭温泉あさひ荘	
所在地	浜田市旭町木田954番地3	
開設年月	平成26年8月(平成26年7月築)	
設置条例	浜田市旭温泉あさひ荘条例	
設置目的	旭温泉を活用し、憩いの場及び交流の場を提供することにより、市民の心身の健康の増進を図るとともに、交流人口の拡大による地域経済の活性化に寄与する。	
施設の概要	敷地面積	3,578.00㎡
	延床面積	520.71㎡
	施設内容	本館; 玄関ホール、ロビー、事務室、男女浴室、男女更衣室 外 休憩棟: ロビー、休憩所2室(和室8畳、和室17.5畳) 木質チップボイラ及びサイロ・スロープ、駐輪場、駐車場(10台)
	事業内容	公衆浴場の提供 休憩の場の提供 市の観光資源、特産品等に関する情報の提供
公共施設再配置実施計画の方針		単独建替え

2 運営状況

(単位: 日)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
開館日数	—	—	312	316	—	—
開館時間	—	—	9:00~20:00	9:00~20:00	—	—

3 利用実績

(単位: 人)

項目	H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
入浴客数	—	—	19,500	24,059	—	123.4%

4 事業収支

収入

(単位:円)

項目		H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
利用料金収入	入浴料	—	—	7,721,000	8,210,450	—	106.3%
	休憩室	—	—	50,000	56,000	—	112.0%
指定管理料		—	—	6,628,000	6,561,050	—	99.0%
その他収入	物品販売	—	—	400,000	394,450	—	98.6%
	雑入	—	—	500,000	512,717	—	102.5%
収入計(A)		—	—	15,299,000	15,734,667	—	102.8%

支出

(単位:円)

項目		H29実績	H30実績	R1計画	R1実績	前年度対比	計画対比
人件費		—	—	7,348,000	6,517,711	—	88.7%
給与		—	—	6,360,000	5,933,912	—	93.3%
社会保険料		—	—	988,000	583,799	—	59.1%
管理費		—	—	7,951,000	8,925,301	—	112.3%
仕入		—	—	644,000	475,540	—	73.8%
租税公課		—	—	253,000	115,200	—	45.5%
光熱水費		—	—	2,296,000	2,591,376	—	112.9%
通信運搬費		—	—	71,000	68,434	—	96.4%
広告料		—	—	101,000	93,238	—	92.3%
保険料		—	—	51,000	44,300	—	86.9%
修繕料		—	—	303,000	233,050	—	76.9%
消耗品費		—	—	758,000	833,977	—	110.0%
委託料		—	—	1,100,000	1,246,057	—	113.3%
手数料		—	—	246,000	230,548	—	93.7%
賃借料		—	—	323,000	335,952	—	104.0%
燃料費		—	—	1,584,000	2,186,874	—	138.1%
その他		—	—	221,000	470,755	—	213.0%
支出計(B)		—	—	15,299,000	15,443,012	—	100.9%

収支差引(A-B)		—	—	0	291,655		
-----------	--	---	---	---	---------	--	--